

HORIBA

株式会社堀場製作所

HORIBA 日本サイト
<https://www.horiba.com/jpn/>



HORIBA Globalサイト
<https://www.horiba.com/int/>



HORIBAグループソーシャルメディア公式アカウント一覧
・Facebook ・X(旧Twitter) ・YouTube ・LinkedIn



国内グループ会社

株式会社堀場エステック

〒601-8116
京都市南区上鳥羽鉾立町11-5



<https://www.horiba.com/jp/horiba-stec/>

株式会社堀場アドバンスドテクノ

〒601-8551
京都市南区吉祥院宮の東町2



<https://www.horiba.com/jp/horiba-advanced-techno/>

株式会社堀場テクノサービス

〒601-8305
京都市南区吉祥院宮の東町2



<https://www.horiba.com/jp/horiba-techno-service/>



Corporate Profile 2024

株式会社堀場製作所
コーポレートプロフィール

はかると、わかる。「わかる」喜びを、すべての人に。

私たちHORIBAグループ(以下、HORIBA)は、創業当時から「はかる」技術で、社会の発展を支えてきました。
 「はかる」ことは、人の探究心に寄り添い、「わかる」ことに導く力。「わかる」ことは、未知なる現象・物質を解き明かし、より良い未来へ歩む力。
 今まで、これからも、私たちは持続可能な社会を実現するため、「はかる」技術を探求することが使命だと考えています。
 社会が大きな変化を迎えている今、私たちは何をめざし、進んでいくのかをお伝えします。



HORIBAの3フィールド

エネルギー・環境

注力分野

- ・排ガス認証プロセス
- ・次世代車両開発
- ・燃料電池評価
- ・水電解装置評価
- ・水質モニタリング
- ・大気モニタリング
- ・プロセス計測
- ・プロセスモニタリング

バイオ・ヘルスケア

注力分野

- ・血球計数
- ・血糖値検査
- ・免疫測定
- ・生化学用検査
- ・凝固検査
- ・医薬品の開発・製造・品質管理
- ・食品の開発・製造・品質管理
- ・化粧品及びスキンケアの開発・製造・品質管理

先端材料・半導体

注力分野

- ・半導体製造プロセス制御・モニタリング
- ・ファシリティ管理・制御
- ・先端材料の研究開発
- ・高度な材料リサイクル
- ・半導体関連材料の研究開発品質管理

Materials & Semiconductor

社是 「おもしろおかしく」

この社には、常にやりがいをもって仕事に取り組むことで、人生の一番良い時期を過ごす会社での日常を自らの力でおもしろおかしいものにし、健全で実り多い人生にしてほしい、という前向きな願いが込められています。英語では「Joy and Fun」と訳され、世界中のホリパリアン®たちにも大切に共有されています。

Omoshiro-okashiku
Joy and Fun



※HORIBAでは社員のことを「ホリパリアン」と呼び、大切な財産と考え、「人財」と表現しています。

Our Future (ビジョン、ミッション、バリュー)

2023年に創立70周年を迎えたHORIBAグループでは、創立100周年を迎える30年後の未来を見据え、どのような会社でありたいか、そこで働くホリパリアン®はどのような人財®であるべきかや、社会に対してどのような貢献ができるのかを世界中のホリパリアン®と共に議論を重ね、2024年にグループ共通の「Our Future」(ビジョン、ミッション、バリュー)を制定しました。
社是「おもしろおかしく」のもと、これまで培った「ほんまもん」の技術と多様性に満ちたチームの力で、お客様や社会から必要とされる企業として持続的な成長をめざします。



ベンチャー精神

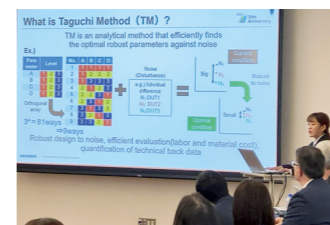
1945年、創業者の堀場雅夫が学生ベンチャーとして立ち上げた「堀場無線研究所」がHORIBAの原点です。戦後の物資供給が乏しいなかで創意工夫しながら独自技術の開発に挑んできた先人たち。そのチャレンジ精神は脈々と受け継がれ、革新的な技術や製品・サービスの創出に挑戦し続けてきたことで、最先端技術開発を支える高度な「はかる」技術をグローバルに提供する企業へと成長しました。ホリパリアン一人ひとりがオーナーシップと熱いベンチャースピリットをもち、失敗を恐れずに挑戦し続けることこそがHORIBAの原動力であり、その精神は人事制度における「加点主義」にも表れています。



自動車排ガス測定装置の世界ブランド「IMEXA」の誕生

現場と経営をつなぐ意識と行動の変革 ブラックジャックプロジェクト

「従業員の意識と行動の変革」を目的として、1997年に「ブラックジャックプロジェクト」を開始しました。2006年には海外グループ会社にも活動を展開。毎年12月に、世界中の拠点から選ばれた代表が一堂に会して最優秀テーマを決める「BlackJack Award World Cup」を開催しており、経営陣に対して直接おもしろいことを伝えることができるコミュニケーションの場にもなっています。テーマは業務効率の改善やコスト削減に加え、人財育成や組織力の強化など多岐にわたり、従業員自らが改革に取り組む企業文化形成の礎となっています。



BlackJack Award World Cup 2024

独自のグローバル経営

HORIBAの強みの一つ、強力なグローバルネットワークを支えるのは、それぞれの現場で働く「人」です。「おもしろおかしく」働くことで従業員の無限の能力を引き出し、それを会社の推進力にしていく。このフィロソフィーを伝えるとともに、現地の文化を尊重した組織づくりやFace to Faceコミュニケーションを重視する独自のグローバルオペレーションにより、互いに寄り添い信頼できる関係構築に努めてきました。その結果、グループとしての一体感を高め、力強い相乗効果を生み出すことに成功しています。



グループ会社幹部が一堂に会するグローバル経営会議を年2回開催

多様な人財が働きやすい会社へ ダイバーシティの推進

グローバルな事業や市場の多様性を強みとするHORIBAを支えているのは、現場で活躍する従業員一人ひとりです。社会の変革が加速するなか、性別・年齢・国籍・障がいなどを乗り越えて多様な個性・才能を発揮できる風土を継承していくことが、新たな価値創造と強いHORIBAの実現につながると考えています。経営と現場の従業員、人事部門を有機的につなぎ、働き方やキャリアを考えるワークショップ、他社交流による意識改革、勤務時間や勤務地の柔軟性を高める制度導入などを推進しています。

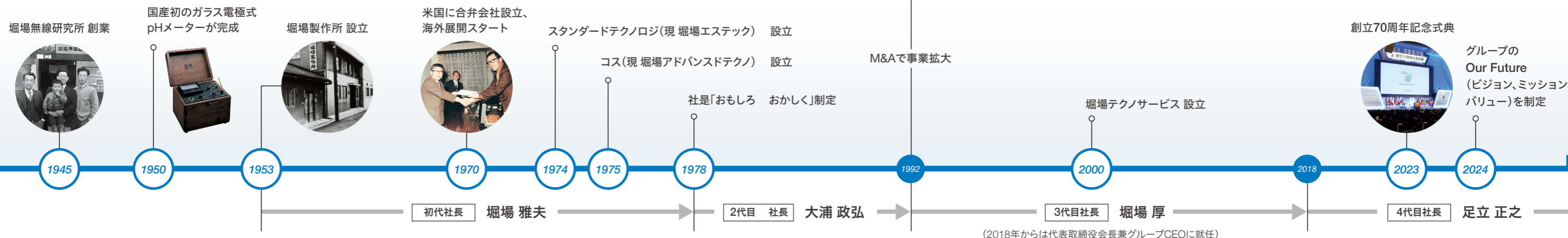


多様な人財がともに成長・活躍する環境づくり

HORIBAのあゆみ

京都の小さな町工場から始まったHORIBAは、今日まで科学技術の発展に寄与する分析・計測技術の探求と独自の製品・ソリューション開発に真摯に取り組んできました。世界中から社是「おもしろおかしく」や創業の精神に共感する多くの仲間が集まり、多様な人財が色とりどりに輝くグローバル企業へと成長してきました。創業当時よりオンリーワンをめざして培ってきた「ほんまもん」の分析・計測技術は、幅広い分野の技術開発や製造現場を支え、生命や地球環境の安心・安全に貢献しています。次なる時代に向けて、これからも変わることなく独自の技術を磨き上げていきます。

企業・事業買収の変遷



主な開発・生産拠点

HORIBAは1970年の米国での合弁会社設立を機に本格的な海外展開をスタートさせました。その後も積極的なM&Aを通じて、アジア・米州・欧州に数多くの開発・生産拠点などのネットワークを拡げています。現在のグループ会社数は50社(国内4社含む)、海外売上比率は70%を超え、海外で働く従業員は64%におよびます。

Japan

日本



堀場製作所 本社



堀場製作所 びわこ工場
HORIBA BIWAKO E-HARBOR



堀場エステック 本社
堀場製作所 HORIBA最先端技術センター



堀場テクノサービス 本社
堀場アドバンステクノ 本社



堀場エステック
京都福知山テクノロジーズセンター



堀場エステック 阿蘇工場

Europe

ヨーロッパ

イギリス



ホリバMIRA社 ASSURED CAV

フランス



ホリバABX社



ホリバ・フランス社
ホリバヨーロッパリサーチセンター

ドイツ



ホリバ・フューエルコン社 HORIBA eHUB

Asia

アジア

インド



ホリバ・インド社 テクニカルセンター



ホリバ・インド社 ナグプール工場

中国



堀場儀器(上海)有限公司 HORIBA C-CUBE

Americas

北米・南米

アメリカ



ホリバニュージャージー
オプティカルスペクトロスコープセンター



ホリバ・インストルメンツ社

ブラジル



ホリバ・ブラジル社

世界29の国と地域で
50グループ会社を展開

会社概要 (2023年12月31日現在)

本社 〒601-8510
京都市南区吉祥院宮の東町2番地

代表者 代表取締役会長兼グループCEO
堀場 厚

創業 1945年10月17日

設立 1953年1月26日

売上高 2,905億5千8百万円(連結)*

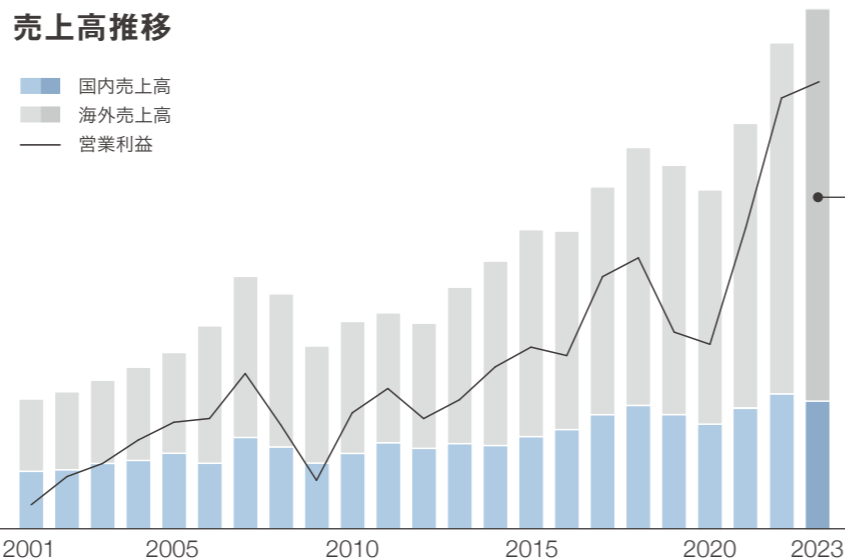
資本金 120億1千1百万円(連結)

従業員数 8,665名(連結)

※2023年12月期

売上高推移

■ 国内売上高
■ 海外売上高
— 営業利益



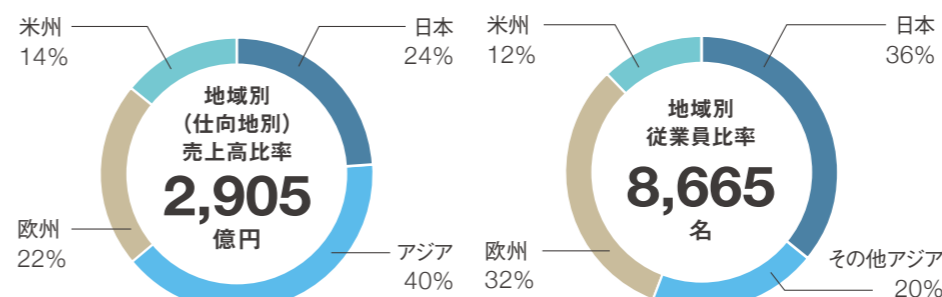
2023年実績

売上高 **2,905**億円

国内売上高 **701**億円

海外売上高 **2,204**億円

営業利益 **472**億円



(2023年12月31日現在)

HORIBA製品ユーザー様の声をご紹介します

Forefront of Technology

HORIBAウェブサイトに連載中の「Forefront of Technology」では、私たちが注力する3つの分野「エネルギー・環境」「バイオ・ヘルスケア」「先端材料・半導体」をはじめ、最先端の技術分野で活躍するユーザー様の声を紹介しています。日々、新たな技術開発に挑戦しておられるユーザー様のご研究に、HORIBAの製品や分析・計測技術がどのように寄与・貢献しているかを語っていただいております。アプリケーション事例としても読みごたえあるコンテンツとなっています。

